

卓球

◆WTTスターコンテンダー ロンドン

日程：10/21（火）～10/26（日）

場所：ロンドン・イギリス

多くのトップ選手が参加する本大会に小塩悠菜選手（星槎国際高校）が出場。初のWTTスターコンテンダーへの参戦で、ベスト32の結果でした。

◆JOCジュニアオリンピックカップ 全日本選手権大会（カデットの部）

日程：11/1（土）～11/3（月）

場所：広島県立総合体育館（広島県広島市）

中学2年生以下を対象とした本大会に、成立学園中学1年の岡田蒼空選手が出場し、13歳以下男子シングルの部で見事優勝を果たしました。



写真：日本卓球協会広報委員会

カットマンスタイルで優勝をつかんだ岡田選手

フェンシング

◆釜山ジュニアワールドカップ

日程：10/29（水）～11/3（月）

場所：釜山・韓国

昨年度に続き、野元麻央選手（星槎国際高校）が参戦。ジュニア女子サーブルでは、昨年度から大きく順位を上げて27位となりました。また、サーブル女子団体では見事3位となり銅メダルを獲得しました。



写真：日本フェンシング協会

銅メダルを獲得した野元選手（左）とチームメイト

◆第33回JOCジュニアオリンピックカップ大会東京都予選会

日程：11/1（土）

場所：世田谷区立大蔵第二運動場（東京都世田谷区）

世利藍子選手（成立学園高校）が出場し、ジュニア女子サーブル個人で見事優勝、JOCジュニアオリンピックカップの出場権を獲得しました。

JOCジュニアオリンピックカップは、年明け2026年1月8日（木）から東京都駒沢オリンピック公園屋内球技場で開催予定です。

◆Proud NUMAZU CUP

日程：11/1（土）

場所：世田谷区立大蔵第二運動場（東京都世田谷区）

本大会は、2025年度FJE（FEDERATION JAPONAISE D'ESCRIME）ランキングのポイント対象国内大会。シニアカテゴリには野元選手が参戦して、女子サーブル個人で15位となり、シニアランキング19位となりました。

17歳以上20歳未満のジュニアカテゴリには、アカデミー3選手が女子サーブル個人に出場し、野元選手が3位、世利選手が39位、宇都宮玲奈選手（北区立稲付中学）が43位となりました。これにより、ランキングは野元選手6位、宇都宮選手42位、世利選手60位となっています。

13歳以上17歳未満のカデカテゴリの女子サーブル個人にも出場した宇都宮選手は15位でランキング11位、世利選手は17位でランキング12位となっています。

※ランキングはいずれも11/10付

ライフル射撃

◆全日本スポーツ射撃競技選手権大会

（男女混合オリパラ共生大会）

日程：10/31（金）～11/3（月）

場所：宮城県ライフル射撃場（宮城県石巻市）

社会人や大学生を中心に男女合わせて140名以上が参加した本大会AR60MWにアカデミー生4名（いずれも成立学園高校）も参戦。川村悠夏選手が55位（女子29位）、高橋悠里選手が83位（女子45位）、佐藤美優選手が93位（女子52位）、阿部曉梨沙選手が101位（女子55位）となりました。

◆第23回関東高等学校選抜大会

日程：11/22（土）～11/23（日）

場所：茨城県営ライフル射撃場（茨城県桜川市）

AR60MJに参戦し、高橋選手が3位、川村選手が4位、佐藤選手が8位となり、高橋選手と川村選手が、第45回全国高等学校選抜大会への出場権を獲得しました。



写真：日本ライフル射撃協会

左から佐藤選手、川村選手、高橋選手

ローイング

2025年度は在籍選手なし

アーチェリー

◆第67回全日本ターゲット選手権大会
日程：10/24（金）～10/26（日）
場所：夢の島公園アーチェリー場（東京都江東区）
女子個人に2選手が出場し、大井梨世選手（足立新田高校）が見事2位で銀メダルを獲得、古庄千陽子選手（足立新田高校）が17位となりました。

◆2026年ナショナルチーム、U21&U18ナショナルチーム選考会
日程：11/7（金）～11/9（日）
場所：夢の島公園アーチェリー場（東京都江東区）
本選考会は、2026年度のナショナルチームメンバーを決める重要な選考会。ナショナルチーム女子では、大井選手が11位、古庄選手が16位、U21女子で大井選手が2位、古庄選手が4位、U18女子では上柳結加選手（足立新田高校）が1日目1位でした。
これらの結果、大井選手がナショナルチームおよびU21、古庄選手がU21、上柳選手がU18にそれぞれ選ばれました。

◆第44回関東高等学校選抜大会
日程：11/15（土）～11/16（日）
場所：船橋市法典公園多目的広場（千葉県船橋市）
高校生3選手が出場し、古庄選手が優勝、大井選手が2位、上柳選手が3位と、アカデミー生が表彰台を独占しました。

◆第5回全国チャレンジ大会
日程：11/15（土）～11/16（日）
場所：つま恋リゾート彩の郷（静岡県掛川市）
園田走夏選手（サレジアン国際学園中学）が参戦し、30m女子個人で2日間ともに優勝し、特に2日目は非公認ながら693点の高得点を記録しました。

レスリング

◆東京都高校新人大会
日程：11/16（日）
場所：東京都立第三商業高等学校（東京都江東区）
田中結選手（帝京高校）が女子57kg級で優勝、内田菜楓選手（帝京高校）も女子50kg級で優勝と、2選手とも金メダルを獲得しました。



優勝した田中選手（左から2人目）と内田選手（中央）

スピードスケート（連携）

◆全日本選抜競技会 帯広大会
日程：11/14（金）～11/16（日）
場所：明治北海道十勝オーバル（北海道帯広市）
全4戦となる全日本選抜競技会1戦目の帯広大会が開催され、橋本姫桜選手（星槎国際高校）の女子マススタートレース6位を含め、以下のような成績でした。

選手	成績
中村 和平	男子500m 40位、男子1000m 38位、男子1500m 41位
新海 大輝	男子1500m 11位
福島 希空	女子500m 27位、女子1000m 37位
橋本 姫桜	女子500m 33位、女子1000m 46位、女子マススタートレース(16周) 6位
西尾 友里	女子500m 14位、女子1000m 28位
酒井 夏羽	女子500m 19位、女子1000m 26位
新海 彩花里	女子1500m 18位、女子3000m 28位



写真：日本スケート連盟

女子1000mで力走する橋本選手

JOC

◆秋のフィットネスチェック
春に続き、秋のフィットネスチェックを実施しました。実施種目は、各競技の特性に合わせて行われており、この日はレスリングと卓球のアカデミー生がエアロバイクを用いて、間欠的な無酸素パワーの持久能力を測定するインターミッテントテストに取り組みました。



休憩を挟みながら5秒×10セットを実施